



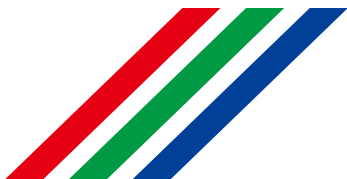
おかげさまで創立70周年

株主のみなさまへ

第101期 中間事業概況
平成26年4月1日～平成26年9月30日

Yurtec

株式会社 ユアテック



目 次

ごあいさつ	1
事業の概況	2
中間期連結貸借対照表	6
中間期連結損益計算書	7
中間期貸借対照表	8
中間期損益計算書	9
当社の概要	10
主要事業所	11
役 員	12
株主メモ	13

ごあいさつ

株主のみなさまには、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は、平成26年9月30日をもって第101期中間期を終了いたしましたので、ここに中間の事業概況をご報告申し上げます。

当社は、みなさまのおかげをもちまして創立70周年を迎えることができました。ご高承のとおり、当社を取り巻く経営環境は厳しい情勢にありますが、引き続き被災地域の復興に尽力してまいりますとともに、経営課題に対し企業グループの総力を結集して積極果敢に挑戦し、お客さま、株主のみなさまからの確固たる信頼を得られるよう企業価値の向上に努め、さらなる発展を目指す所存であります。

株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご理解とご支援を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

平成26年11月



取締役会長

大山 正征



取締役社長

佐竹 勤

事業の概況

第101期中間期におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の長期化等により、個人消費の持ち直しの動きに足踏みがみられ、生産に弱めの動きがみられるものの、雇用情勢の着実な改善等を背景に、景気は緩やかな回復基調が続いております。

建設業界においては、公共投資は引き続き堅調に推移し、民間設備投資も企業収益が改善するなかで増加傾向にある一方、建設需要の拡大に伴う資材費や労務費などの建設コストが高騰しているなど、当社を取り巻く経営環境は、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社は、東北地域の復興事業に取り組むとともに、企業変革に積極的に挑戦し、競争を勝ち抜く強靱なユアテックの実現に向け、企業グループの総力を結集して、以下のような諸施策に取り組んでいるところであります。

具体的には、被災地域の復興に資するべく、復興関連工事の積極的な受注獲得に努めたほか、太陽光・風力等の再生可能エネルギー関連工事において、技術提案型営業を鋭意展開し、関連市場における受注拡大に努めてまいりました。

また、当社事業の基盤である東北地域や、関東圏における工場やショッピングセンターなどの大型工事の受注拡大

にも注力いたしました。

さらに、配電線などの電力工事においては、確実な受注の確保に努めるとともに、電力安定供給のための設備工事・修繕工事等に注力いたしました。

加えて、情報通信工事においては、民間通信事業者の光ファイバーケーブル敷設工事などの受注獲得に引き続き注力した結果、当中間期における個別業績の受注工事高は1,277億8千7百万円（前年同期比8.4%増）と、前年同期を上回りました。

また、経営の基本である安全確保の徹底と施工・業務品質の向上をベースとした業務運営を継続して実践するとともに、原価低減の推進などにより競争力を強化し、オールユアテックで収益拡大をはかってまいりました。

以上の結果、当中間期の連結売上高は914億7千5百万円（前年同期比22.6%増）となりました。

また、連結営業利益は14億円、連結経常利益は18億2千5百万円、連結四半期純利益は10億3千8百万円となりました。

わが国経済の先行きは、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の長期化や海外景気の下振れによる輸出への影響が懸念されるものの、雇用情勢の改善が続くなかで、各種経済対策の効果もあり、景気は緩やかに回復していくことが期待されております。

建設業界においては、公共投資は関連予算の執行により底堅く推移し、民間設備投資はこれまでの企業収益の改善等を背景に増加傾向が続くものと見込まれております。また、電力工事は、電力安定供給のための設備工事・修繕工事等が引き続き堅調に推移していくものと見込まれております。

このような状況を踏まえ、当社は、中期基本目標である「企業変革に積極的に挑戦し、競争を勝ち抜く強靱なユアテックの実現」に向け、環境変化に立ち向かい、お客さまや地域のみなさまから信頼され選ばれ続ける企業として成長を目指してまいります。

具体的には、経営の基本である「安全確保の徹底」と「施工・業務品質の向上」をベースとした業務運営を継続して実践するとともに、技術・技能の継承や企業変革に積極的に挑戦する人財の育成、グループ一体経営の推進などにより、「事業基盤の強化」をはかり、環境変化に主体的に適応できる企業構造への変革を目指してまいります。

また、一般市場での厳しい価格競争や電力システム改革の進展を見据え、低コスト体制構築への挑戦など、「競争

力強化」をはかり、引き続きオールユアテックで収益拡大に取り組んでまいります。

なお、当社は、本年10月をもって会社創立70周年を迎えることができました。これもひとえに株主のみなさまをはじめ、関係各位のご支援の賜物と心より厚く御礼申しあげます。つきましては、株主のみなさまへの感謝の意を表するため、今中間配当において、1株につき普通配当5円に加え、記念配当2円を実施することといたしました。

今後とも、株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

企業グループの当中間期売上高

(単位：百万円)

区 分	当中間期売上高	前年同期増減率 (%)
設 備 工 事 業	90,013	23.0
リ ー ス 事 業	799	3.7
そ の 他 の 事 業	662	1.6
合 計	91,475	22.6

当社の当中間期受注工事高・完成工事高

(単位：百万円)

区 分	当中間期受注工事高		当中間期完成工事高	
		前年同期増減率 (%)		前年同期増減率 (%)
屋内配線工事	43,017	△ 24.9	30,542	10.6
配電線工事	33,559	58.7	24,333	30.2
その他電気・空調管・ 情報通信・土木建築工事	51,210	29.6	31,797	33.2
合 計	127,787	8.4	86,674	23.5

中間期連結貸借対照表

(平成26年9月30日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	106,305	流 動 負 債	52,442
現金預金	24,391	支払手形・工事未払金等	31,531
受取手形・完成工事未収入金等	50,859	短期借入金	2,252
有 価 証 券	3,000	工事損失引当金	3,325
未成工事支出金	7,031	そ の 他	15,334
そ の 他	21,581	固 定 負 債	20,787
貸倒引当金	△ 558	長期借入金	4,107
固 定 資 産	47,237	退職給付に係る負債	14,422
有形固定資産	38,462	そ の 他	2,258
建物・構築物(純額)	16,490	負 債 合 計	73,230
土 地	15,881	純 資 産 の 部	
その他(純額)	6,089	株 主 資 本	83,424
無形固定資産	820	資 本 金	7,803
投資その他の資産	7,955	資本剰余金	7,813
そ の 他	8,545	利益剰余金	68,516
貸倒引当金	△ 590	自 己 株 式	△ 709
		その他の包括利益累計額	△ 3,648
		その他有価証券評価差額金	239
		土地再評価差額金	△ 2,567
		為替換算調整勘定	17
		退職給付に係る調整累計額	△ 1,338
		少数株主持分	536
		純 資 産 合 計	80,312
資 産 合 計	153,542	負 債 純 資 産 合 計	153,542

中間期連結損益計算書

(自 平成26年4月1日)
(至 平成26年9月30日)

(単位：百万円)

売上高		91,475
売上原価		81,949
売上総利益		9,525
販売費及び一般管理費		8,125
営業利益		1,400
営業外収益		
為替差益	147	
その他の	346	494
営業外費用		
持分法による投資損失	37	
遊休資産諸費用	16	
その他の	15	68
経常利益		1,825
特別利益		
投資有価証券償還益	73	
その他の	1	74
特別損失		
減損損失	31	
固定資産撤去費	29	
その他の	31	91
税金等調整前四半期純利益		1,808
法人税、住民税及び事業税		765
法人税等調整額		△13
少数株主損益調整前四半期純利益		1,056
少数株主利益		17
四半期純利益		1,038

中間期貸借対照表

(平成26年9月30日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	94,152	流 動 負 債	47,293
現金預金	18,911	支払手形	3,050
預 け 金	7,580	電子記録債務	7,029
受取手形	3,561	工事未払金	27,694
電子記録債権	2,601	リース債務	492
完成工事未収入金	46,338	未 払 金	537
有価証券	3,000	未払費用	1,211
未成工事支出金	5,738	未払法人税等	600
繰延税金資産	3,515	未成工事受入金	2,245
そ の 他	3,454	預 り 金	983
貸倒引当金	△ 549	工事損失引当金	3,325
固 定 資 産	42,078	災害損失引当金	119
有形固定資産	32,616	そ の 他	3
建物・構築物	15,363	固 定 負 債	16,121
機械・運搬具	144	リース債務	1,523
工具器具・備品	277	再評価に係る繰延税金負債	1,693
土 地	15,017	退職給付引当金	12,618
リース資産	1,794	役員退職慰労引当金	82
建設仮勘定	19	そ の 他	202
無形固定資産	455	負 債 合 計	63,414
ソフトウェア	381	純 資 産 の 部	
そ の 他	73	株 主 資 本	75,143
投資その他の資産	9,007	資 本 金	7,803
投資有価証券	6,269	資 本 剰 余 金	7,813
関係会社株式	1,052	資 本 準 備 金	7,812
長期貸付金	364	その他資本剰余金	0
破産更生債権等	455	利 益 剰 余 金	60,235
長期前払費用	2	利 益 準 備 金	1,088
繰延税金資産	474	その他利益剰余金	59,147
そ の 他	992	固定資産圧縮積立金	224
貸倒引当金	△ 604	別 途 積 立 金	52,200
		繰越利益剰余金	6,722
		自 己 株 式	△ 709
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	△ 2,327
		その他有価証券評価差額金	239
		土地再評価差額金	△ 2,567
		純 資 産 合 計	72,815
資 産 合 計	136,230	負 債 純 資 産 合 計	136,230

中間期損益計算書

(自 平成26年4月1日)
(至 平成26年9月30日)

(単位：百万円)

完成工事高		86,674
完成工事原価		78,219
完成工事総利益		8,454
販売費及び一般管理費		7,558
営業利益		895
営業外収益		
受取利息及び配当金	118	
受取賃貸料	146	
為替差益	147	
その他の	102	515
営業外費用		
支払利息	59	
遊休資産諸費用	16	
その他の	4	80
経常利益		1,330
特別利益		
投資有価証券償還益	73	73
特別損失		
固定資産除却損	9	
固定資産撤去費	30	
投資有価証券評価損	13	
減損損失	31	84
税引前四半期純利益		1,318
法人税、住民税及び事業税		547
法人税等調整額		△5
四半期純利益		776

当社の概要

平成26年9月30日現在

設立年月日 昭和19年10月10日

資本金 78億390万円

従業員数 3,871名

営業種目

〈設計・施工・保守点検〉

電気工事

屋内電気設備工事 発電機設備工事

架空送配電線工事 地中送配電線工事

管工事

空調設備工事 給排水・衛生設備工事

情報通信工事

情報通信設備工事 情報通信システム構築

防災工事

各種消火設備工事 警報設備工事

非常用電源設備工事

計装工事

各種プラント計装工事 空調制御工事

土木工事

土木一式工事（測水・測量・地質調査も含む。）

建築工事

建築一式工事

〈材料販売〉

各種電気工事材料・その他電気機器類

主要事業所

- 本 社 〒983- 仙台市宮城野区榴岡四丁目1番1号
8622 ☎ (022) 296-2111
- 東京本部 〒100- 東京都千代田区大手町二丁目2番1号
0004 ☎ (03) 3243-7111
- 青森支社 〒030- 青森市大字新町野字岡部63番1号
0135 ☎ (017) 738-9100
- 岩手支社 〒020- 盛岡市みたけ四丁目10番53号
0122 ☎ (019) 641-9311
- 秋田支社 〒010- 秋田市川尻町字大川反233番9
0941 ☎ (018) 862-3821
- 宮城支社 〒980- 仙台市青葉区大町二丁目2番25号
0804 ☎ (022) 222-9121
- 山形支社 〒990- 山形市大野目三丁目5番7号
0073 ☎ (023) 632-3131
- 福島支社 〒960- 福島市伏拝字沖35番1
8580 ☎ (024) 546-8141
- 新潟支社 〒950- 新潟市中央区東万代町9番16号
0082 ☎ (025) 245-0331
- 北海道支社 〒060- 札幌市中央区北4条西16丁目1番地
0004 ☎ (011) 633-3311
- 横浜支社 〒220- 横浜市西区北幸二丁目10番27号
0004 ☎ (045) 290-9120
- 大阪支社 〒541- 大阪市中央区平野町二丁目2番8号
0046 ☎ (06) 6201-1525

役 員

平成26年 9月30日現在

取締役会長	大 山 正 征
取締役社長	佐 竹 勤
取締役副社長	小 野 保 彦
常務取締役	中 村 彰
常務取締役	遠 藤 和 雄
常務取締役	櫻 井 研 治
常務取締役	加 藤 郁 男
常務取締役	庄 司 正 博
取 締 役	太 田 良 治
取 締 役	安 倍 宣 昭
常勤監査役	斎 藤 孝 志
常勤監査役	赤 坂 恵 悦
監 査 役	三 井 精 一
監 査 役	矢 萩 保 雄
監 査 役	稲 垣 智 則

株主メモ

1. 決算期日 3月31日
2. 定時株主総会 6月
3. 基準日
 - ・定時株主総会権利行使 3月31日
 - ・期末配当金 3月31日
 - ・中間配当金 9月30日
4. 公告方法 当社ホームページに掲載いたします。
ただし、やむを得ない場合は、日本経済新聞ならびに河北新報に掲載いたします。
5. 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
〔同連絡先〕 同社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
☎ 0120-232-711
〔ホームページアドレス〕 <http://www.tr.mufig.jp/daikou/>
6. 特別口座の口座管理機関 同上
7. 上場証券取引所 株式会社東京証券取引所
8. 当社ホームページアドレス <http://www.yurtec.co.jp/>
《主な記載内容》
 - ・会社案内
 - ・営業案内
 - ・IR情報
(有価証券報告書、決算短信、株式情報等)
 - ・電子公告

表紙のデザインに使われているブルー、グリーン、レッドの3色のラインは、それぞれユアテックの「技術」「創造」「チャレンジ」を表現しております。

裏表紙中央は、当社のマスコット「ユアちゃん」です。「ユアちゃん」は、アザラシをモチーフにしており、平成3年3月、当社のマスコットとしてデビューしました。



株式会社 ユアテック



米ぬか油を使用した環境
配慮型「ライスインキ」で
印刷しています。

